

## 子育て安全サポートセンター

### 家庭でできる事故防止

#### さまざまな事故事例

1歳から9歳までの子どもの死因のトップは、50年以上にわたり「不慮の事故」なのです。  
ところが、事故防止の対策をしている家庭はあまり多くありません。子どもの事故は年齢によって起こりやすい原因も対策もある程度分かっています。すべての事故を防ぐことはできませんが、知識があれば予防できるものもたくさんあります。いくつかの事故の例を見てみましょう。

**事例1** 庭で遊んでいて、目を離したときに15センチくらい水の入っているバケツに頭から落ちておぼれていた(11カ月)

**事例2** せんべいをのどに詰まらせて、自然呼吸ができなくなっていた(1歳2カ月)

**事例3** 買い物カートに乗っていて急に立ち上がり、床に落ちて後頭部を打撲した(2歳2カ月)

事例に似たことは身近でも起きていいるのではないのでしょうか。

軽傷で済めばよいのですが、どの事例も命にかかわる重大な事故になりかねません。  
交通事故以外に、2歳ごろまでに多いのは洗剤・電池・薬などの誤嚥、浴槽でのおぼれ、転落・転倒、台所やストーブでのやけどです。  
3歳を過ぎるとさらに行動範囲が広がるため、高いところからの転落や海や川でのおぼれ、すべり台やブランコの事故などが多くなります。

#### 事故の防止は家庭から

家庭内で起こる事故も多いことから、予防の第一歩は家庭内の見直しです。次のポイントに注意し、家庭での事故予防につとめましょう。  
浴槽の水は必ず抜き、風呂場のドアは必ず閉める。  
洗剤や掃除道具は手の届かないところに置く。  
熱いものは台所の奥に置く。  
炊飯器やポットなど蒸気の出るものも手の届かないところに置く。  
引き出しや開き戸には安全ロックをつける。



チャイルドシートは大切な子どもの命を守ります

ベランダの柵のそばや窓の近くに踏み台になる物を置かない。  
床には口に入りそうな小さな物は置かない。  
化粧品や刃物などをしまった引き出しにはロックを掛ける。  
口にものをくわえたまま遊ばない。(特に棒付きの菓子やはしなどの細長い物)  
外出して遊具すべり台などで遊ぶときは、一人で遊べていても近くで見守る。



階段には転落防止の安全柵を付けましょう

チャイルドシートやジュニアシートを必ず着用する。  
このほかに、道路では必ず手をなくことなど普段の生活の中で、予防できる対策は数多くあります。「子どもには元気で早く育ってほしい」というのは子を持つ親や家庭、地域にとって1番の願いです。  
みんなで子どもの事故を防ぎましょう。

#### 事故から守る講演会

演題…「赤ちゃん驚きの事件簿」  
事故防止対策と心肺蘇生法を学ぼう  
日時…2月22日(火) 10時30分  
場所…保健センター(ピエリ広場)  
講師…一関消防署平泉分署職員

## むし歯のない3歳児

このコーナーでは、町の健康診査で「むし歯のない3歳児」として表彰されたお子さんを紹介します。付き添いの保護者の方には、むし歯ゼロへの取り組みを教えてくださいました。



荒井 香乃 ちゃん  
「夜は仕上げ磨きをし、歯にくっつくものは食べさせません」



千葉勇太郎 くん  
「夜は仕上げ磨きをし、飲み物はお茶にしています」



鈴木丈一郎 くん  
「おやつは決めた時間に食べ、夜は仕上げ磨きをします」



#### ☆正月遊びを満喫☆

1月のなかよしサロンは、長島公民館を会場に、5組の親子で子ども6人の参加があり、お正月遊びをしました。  
牛乳パック製の羽子板やこまを用意し、興味を示した子どもたちが挑戦していました。  
またビニールのレジ袋でたこを作成し、出来上がった順に、ホールの中を走ってたこ揚げをして楽しみました。



広いホールでなかよく遊ぶ

寒さが一段と厳しくなり、風邪をひく子どもも増えてきます。風邪予防の基本は、ウイルスを体内に入れないことです。まず外から帰ったら、手洗いうがいをしっかりしましょう。子育て支援センター室は、床暖房で暖かいお部屋です。どうぞ遊びに来てください。

#### 2月の予定

◎園開放日(園庭・園舎)

長島保育所 毎週水曜日  
子育て支援センター 毎週月・金曜日

0、1歳児…毎週月曜日

2歳児以上…毎週木曜日

設定日以外でもこれまで通り自由にご利用できます。

なお園行事などにより、変更する場合がありますので、ご了承ください。

◎のびのび広場	1日(火)
◎いちごクラブ	8日(火)
◎なかよしサロン	10日(木)
◎のびのびクラブ	15日(火)
◎おはなし会	17日(木)
◎ピヨピヨ広場	22日(火)
◎給食試食会	24日(木)

## 自殺予防講演会

うつ予防や自殺予防に関する講演会を下記により開催します。大切な命を守るため地域や職場などで何ができるか一緒に考えてみませんか。

皆さんのご参加をお待ちしています。

日時…2月19日(土) 13:30~15:30

場所…文化遺産センター

内容…平泉町の自殺の現状と対策について

演題

「自殺予防～身近な人がうつになったら～」

講師

慶應義塾大学保健管理センター教授

大野 裕氏

申し込み・問い合わせ先…一関保健所 ☎26-1415

## 子宮頸がんの予防ワクチン接種を実施します

子宮頸がんの予防を目的として、委託医療機関において子宮頸がん予防ワクチン接種を実施します。

なお対象者の方には、個別にお知らせします。

対象者…平泉町に住所のある平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれ的女性

接種期間…2月1日(火)~3月31日(木)

接種費用…無料

問い合わせ先…保健センター ☎46-5571

「こころの健康」に関する相談窓口が保健センターにあります。

「眠れない」「何となくこころが晴れない」など悩み事がありましたら保健センターにご相談ください。